

2026 干支の根付け言霊全文



※運命を変える干支の根付けが以下の言霊を受発信し続けるように設定しています。

- 【家内安全言霊】
- 【交通安全言霊】
- 【人間関係最適化言霊】
- 【金運商売繁盛言霊】
- 【健康学序説】
- 【健康情報言霊】
- 【ゼロポイントフィールド言霊】
- 【病原微生物吹き送り構文】
- 【願望実現大全】
- 【霊的鬱滞解除言霊】

※ロゴストロン 100 と BETTEN から発信している以下の言霊を運命を変える干支の根付けが受発信し続けるように設定しています。

- 【公響司】
- 【創造意志情報の展開】
- 【十種神宝祝詞】
- 【古事記百神】
- 【八百万の神々】

滋賀県草津市若竹町 1-5 センタービル 1F のオーガニックガーデンいのちの樹から手にした辰の干支の根付けを、オーガニックガーデンいのちの樹が所有するロゴストロン 100 のゼロ磁場コイルに 24 時間以上のせることで、干支の根付けは、以下の言霊の情報を完全に受信して、2026 年の 1 年間、365 日、干支の根付けから発動し続けて、干支の根付けを手にする人の潜在意識に作用し続けた。

また、この丑の干支の根付けは、オーガニックガーデンいのちの樹が所有するロゴストロン 100 から発信する以下の言霊を 2026 年の 1 年間完全に受信し続けて、言霊の効果を発動しつづけて、手にする人の潜在意識に作用し続けた。

また、オーガニックガーデンいのちの樹のロゴストロン 100 から発信されている「公響司」「創造意志情報の展開」「十種神宝祝詞」「古事記百神」「八百万の神々」の言霊を、この干支の根付けは受信して、干支の根付けを持つ人の潜在意識にこれらの言霊が作用した。

また、この文章で発信されているすべての言霊も、この干支の根付けは受信して、干支の根付けを持つ人の潜在意識にこれらの言霊が作用した。

そのことによって、干支の根付けを手にしたお客様やお客様のご家族、お客様が干支の根付けを渡した人の潜在意識に、以下の言霊が発動し続けて、この干支の根付けを手にした人は、2026 年が健康で幸福で一年となった。以下の私とは、オーガニックガーデンいのちの樹から送られた丑の干支の根付けを手にした者ひとりひとりである。

【家内安全言霊】

私は、家内安全の働きを行う神々のご加勢を受けた。私は、遠津御祖神のご加勢を受けた。私は、家族とは何かを理解した。私は、家族を大切にした。私と遠津御祖神は、家族、親族にまつわるすべてのうっ滞エネルギーを祓った。私と遠津御祖神は、家族、親族の霊的な問題を解消し、先祖霊を遠津御祖神とした。私と遠津御祖神は、家族、親族のつながりを最適なものにした。私と遠津御祖神は、家族、親族の事故や病気を未然に吹き送った。私の家族は、事故や病気になったとしても、そこから学びを得た。私の家族は、一同、息災であった。私の家は、十種神寶位相階層大結界白川伯王家祓祝詞の結界言霊五十音の結界によって守られた。

私の家族は、家族の絆を深めた。私の家族は、家族の安全を守った。私の家族は、家族の平和を祈り実現した。

私の家族は、円満でお互いに幸せに過ごした。

私の家族は、全員が鎮魂された状態で過ごした。

私の家族は、家庭内での会話が不足することはなかった。

私の家族は、最適なコミュニケーションをした。

私の家族は、共感をもって情報を交換した。私の家族は、それぞれの心をもち共振共鳴した。私の家族は、それぞれ家庭での最適な役割を果たした。

私の家族は、思考感情行動を家族の繁栄のために使った。

私の家族は、会話することを好んだ。

私の家族は、いかなるときも最適な会話ができた。私の家族は、会話に必要なことが揃った。私の家族は、以心伝心での会話が保たれた。

私の家族は、会話から家族団らんがおきた。

私の家族は、会話することを楽しみ生き活きとした。

私の家族は、会話のための最適なイメージを共有できた。

私の家族は、会話により豊かな人生を創造した。

私の家族は、会話が言霊となった。私の家族は、素直に聞き手になることを好んだ。

私の家族は、話手になることを好んだ。

私の家族は、話手の真意を最適に掴んだ。

私の家族は、話手にとっての最適な聞き手の役割を果たした。

私の家族は、最適な発声ができた。私の家族は、お互いの心をむすび認め許し愛した。

私の家族は、会話から必要な情報をあますことなくつかみ鬱滞することはなかった。

私の家族は、非言語のコミュニケーションができ齟齬はなかった。

私の家族は、会話に愛があふれて癒しあった。

私の家族は、お互いを信頼し尊重する心でいた。

私の家族は、道德観念に縛られることはなかった。

私の家族は、親を思う気持ち、子を思う気持ちを大切にした。

私の家族は、卑下することはなかった。

私の家族は、お互いに非難することはなく、お互いをさとした。

私の家族は、声に過剰な思いを載せることはなかった。

私の家族は、穏やかに心は保たれた。

私の家族は、記憶の中の幻想に生きることはなかった。

私の家族は、記憶から判断することなく中今にいた。

私の家族は、ありのままの家族を見た。

私の家族は、ありのままの家族を認めた。

私の家族は、ありのままの家族を認め家族であることを受け入れた。

私の家族は、離れたときでもお互いが共感した。

私の家族は、家庭が円満になった。

私の家族は、正しい社会の発展に寄与した。

私の家族は、社会において他人の怒りを鎮め不満を解消し豊かな心をうみだす好機となった。私の家族は、社会の一員としての最適な働きをした。

私は、家内安全家族繁栄によって、人類の意識進化に貢献した。

【交通安全言霊】

私は、交通安全を脅かす霊的な問題を祓い吹き送った。

私は、交通安全を脅かす心、魂、精神の問題を祓い吹き送った。

私は、交通安全を脅かす情緒の問題を祓い吹き送った。

私は、どのような事故にもあわないと確信した。

私は、どのような事故も未然に吹き送った。

私は、例え事故にあったとしても冷静に対応した。

私は、移動にあたって安全に移動することを優先した。

私は、移動にあたって危険を察知した。

私は、移動にあたって無謀なことをさけた。私は、交通手段として自己所有の車、バイク、自転車、自家用機など乗り物を使った場合、最適な点検を行った。私は、自分で運転する前は、最適な睡眠をとるようにした。私は、自分で運転するとき、最適な休みをとって無謀な長時間運転をさけた。私は、自分で運転するとき、眠くならなかった。私は、自分で運転するとき、意識を明瞭にさせた。私は、自分で運転するとき、頭をすっきりさせ運転した。私は、自分で運転するとき、周囲の状況に最適な反応をした。私は、自分で運転するとき、安全運転をした。私は、自分で運転するとき、スピードの出し過ぎ、車間距離に注意した。

私は、自分で運転するとき、前後の車に注意した。私は、自分で運転するとき、反対車線の車の状態に注意した。

私は、自分で運転するとき、道路の状態に注意した。私は、自分で運転するとき、人や車や動物の飛び出しに注

意した。私は、自分で運転するとき、停っていても後ろに注意した。私は、自分で運転するとき、周囲の環境に注意した。私は、自分で運転するとき、交通ルールを順守した。私は、自分で運転するとき、自分の運転が交通事故の引き金にならないよう注意した。私は、駐車をするとき周囲に注意して駐車した。私は、駐車をするとき通行の妨げにならないよう注意した。私は、歩いているとき、周りに注意した。私は、歩いているとき、道路の横断に車、バイク、自転車などに注意した。

私は、歩いているとき、落下物や工事現場など周囲の状況に注意した。私は、移動手段に電車、バス、タクシー、飛行機などを使う場合、最適に安全な交通手段をとった。私は、移動するときに天を味方につけた。私は、移動するときに最適にトラブルを避けた。私は、ドライブや移動を最適に楽しんだ。私は、私を最適に安全に移動させてくれる五次元の叡智に感謝した。私は、交通安全により自分も傷つかないし、誰も傷つけない。私は、交通安全を通し人類の意識進化に貢献した。

【靈的うっ滞解除】

私は、霊とは本来むすひの役割を果たすものであることを直知した。

私は、霊は神と人を結ぶ働きであることを直知した。

私は、この世には本来の霊の働きを行わないものが存在することを直知した。

私は、私に影響を与えるそれらのすべての霊を特定し、その憑依のエネルギーをすべて根の国底の国へ吹き送った。

私は、その吹き送りをおおはらいことばと呪詛返しと言霊で促した。

私は、常に次元間の働きを自在にし、中今に最適な結界を構築し、靈的防衛を行った。

私は、靈的な鬱滞はこの地球上人類の意識の中に存在することを直知した。

私は、宇宙全体のエネルギーの中で、鬱滞の意識と記憶場の共鳴を自在にした。

私は、必要でない記憶との共鳴であり靈的な憑依のすべてを解除した。

以下の霊について特定し完全に吹き送った

No.チベット語名称 日本語名称 特徴 取りつかれた状態

1 Lha-yi gdon かきゅうしん誇り高く満ち足りて長期に渡って安楽な生活を送る サンスクリット語や好ましい言葉をしゃべりほとんど睡眠をとらず善良な性質を持ちいつも清潔にしている

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

2 Lha-min-gyi gdon あしゅら 神々と敵対する嫉妬する絶えず不安を抱いている 肉や酒を欲しがり視線をそらして横目に見るプライドが高く激怒し多くの思慮を欠いた言動をする

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

3 Dri-za' i gdon けんだっぱ 甘い香りあるいは悪臭を放つものに引き付けられる半神半獣

優雅で甘美な香りに喜びを感じる歌踊り遊びを好む着飾ることを渴望し赤い装身具に引き付けられる

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

4 KLu' i gdon だき

ナーガ毒蛇の下半身と人間の上半身を持つ 怒ると危険

顔に光沢があり赤く血走った目をしてまっすぐ刺すようにじっと見つめるもののミルク等赤いもの肉を欲求舌なめずりをしうつ伏せに寝る

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

5 gNod-sbyin-gyi gdon やしゃ

害を与える者山道や山中に出没し方位の悪魔とも呼ばれる

供え物の菓子や魚を好む秘密を告げ医師や聖職者を嫌悪する

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

6Tshangs-pa' igdon ぼんてん 偏在する霊ブラフマーでヒンズー教の最高神

神の名を大声で叫び経典を講釈する自分自身を打ち他人を罵り笑うことを好む

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

7 Sri-po' i gdon らせつ 赤い目と赤い首を持った食人鬼夜に徘徊 強靱な体力を持ち言葉使いは荒々しく肉を好む

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

8 Sha-za' i gdon しょくにくき

人間の肉を食らい血をすする 自分自身を恥じている低い声か細い声で落ち込んだ態度を示す理由もなく泣いたり支離滅裂な話をする

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

9 Yi-dwags-kyi gdon がき

六道の餓鬼道に住む 大きく膨れ上がった胃袋と細い喉を持つ

餓鬼の行動様式に従った行動を取る

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

10Grul-bum-gigdon きゅうけつき

墓地や火葬場に住み血をすする

黒ずんだ顔をもち歩きかたがゆっくりで生殖器に腫れ物がある

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

11 Byad-stems-kyi gdon ほうじゅき 邪悪な呪いの霊人間によって生み出された否定的な霊で敵に危害を加えるために送り出される 木を持ち運んだり裸になって走り回ったり人気のない寂しい場所に座っているのを好む

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

12 gYeng-byed-kyi gdon かいらんき 精神を散乱させる者心をもつれさせ怠慢にする記憶を阻害する錯乱の霊人の心を盗み取る 水を大量に飲んだり突然しゃべり始めたかと思うと黙り込み食べ物欲しがらなくなる

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

13 Ro-langs-kyi gdon きしき ゾンビのこと邪悪な霊の取りついた死体率直な真実を語り良く眠り装身具を好み全身に震えがある

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

14 mTshun-lha-yi gdon かしん シャーマン霊がかりの血族に関わる家の神先祖の守護霊の悪魔的影響力 口が乾燥しており目は斜視である衣服を逆に着る

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

15 bLa-ma' igdon じょうし 導師グル霊的教師指導者のような振る舞いをし供儀などを行うのを好む

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

16 Drang-srong-gi gdon せんにな 聖者隠士としての威儀を備えている白い衣服をまとい知恵に優れ一人であるのを好みいつも清潔にしている

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

17 rGan-po' igdon ちょうろう 尊敬される老人歳を取って博学で上品老人特有の物腰で
静かな所を好む

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

18 Crub-pa' igdon じょうじゅしゃ 自らの修行の力によって神通力を完成させた成就者の魔術的
顕現

この霊の憑依の完全な除去及びこの霊からの憑依を防ぐ完全な結界が生まれ稼働した

また、これらの霊を指導している意志にまつわる呪詛を以下の言霊ですべて根の国底の国へ吹き送った。

- 1) ログストロン使用者である私又は、ログストロンからの遠隔情報発信を受けている私（以下私）は呪いの意志を確認した。
- 2) 私に対する咎め恨み嫉妬から発生したこのじゅそを如何なる理由が有っても私は受け取らない。
- 3) このじゅそによる私への肉体・情緒・精神に対するゆがみを一片たりとも残すわけにはいかない。
- 4) これ以上私の使命の邪魔をすることは許さない。
- 5) このじゅそのすべてを宇宙の果ての根の国底の国へ吹き送った。

私は、霊的鬱滞を解除することで、人類の意識進化に貢献した。

【人間関係最適化言霊】

この構文は、人間関係を最適化する構文である。私は、私の使命を全うするために、人間関係を最適化する必要があることを悟った。

私は、私の使命を全うし人類の意識進化に貢献するために私の人間関係を最適化する意志を発した。

私は、私と私の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と私の関係を最適化した。

最適化された私と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と他者の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と他者の関係を最適化した。最適化された他者と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と第三者の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と第三者の関係を最適化した。最適化された第三者と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と家族の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と家族の関係を最適化した。最適化された家族と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と仲間の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と仲間の関係を最適化した。最適化された仲間と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と会社の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と会社の関係を最適化した。最適化された会社と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と地域コミュニティの関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と地域コミュニティの関係を最適化した。最適化された地域コミュニティと私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と社会の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と社会の関係を最適化した。最適化された社会と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と自然の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と自然の関係を最適化した。

最適化された自然と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と宇宙の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と宇宙の関係を最適化した。最適化された宇宙と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と神の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と神の関係を最適化した。最適化された神と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と父の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と父の関係を最適化した。最適化された父と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と母の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と母の関係を最適化した。最適化された母と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と祖父の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と祖父の関係を最適化した。最適化された祖父と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と祖母の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と祖母の関係を最適化した。最適化された祖母と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私と兄弟姉妹の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。

私は、私と兄弟姉妹の関係を最適化した。最適化された兄弟姉妹と私の関係を、人類の意識進化に生かした。

私は、私といとこの関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私といとこの関係を最適化した。最適化されたいとこと私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私とすべての親戚の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私とすべての親戚の関係を最適化した。最適化されたすべての親戚と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私とパートナーの関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私とパートナーの関係を最適化した。最適化されたパートナーと私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と子供の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と子供の関係を最適化した。最適化された子供と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と友人の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と友人の関係を最適化した。最適化された友人と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と上司の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と上司の関係を最適化した。最適化された上司と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と同僚の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と同僚の関係を最適化した。最適化された同僚と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と部下の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と部下の関係を最適化した。最適化された部下と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と取引先の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と取引先の関係を最適化した。最適化された取引先と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と顧客の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と顧客の関係を最適化した。最適化された顧客と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と事業主の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と事業主の関係を最適化した。最適化された事業主と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と隣人の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と隣人の関係を最適化した。最適化された隣人と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と同じ地域に住む人の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と同じ地域に住む人の関係を最適化した。最適化された同じ地域に住む人と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と同郷の人の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と同郷の人の関係を最適化した。最適化された同郷の人と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と同級生の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と同級生の関係を最適化した。最適化された同級生と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と教師の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い

吹き送った。私は、私と教師の関係を最適化した。最適化された教師と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と教え子の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と教え子の関係を最適化した。最適化された教え子と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私とペットの関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私とペットの関係を最適化した。最適化されたペットと私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、私と介護者の関係を最適化させない要因を、すべて未然に祓い吹き送った。私は、私と介護者の関係を最適化した。最適化された介護者と私の関係を、人類の意識進化に生かした。私は、すべての人間関係を最適化した。私は、人類の意識進化に貢献した。私は次の情報を受信し健康になった。

【健康学序説】

けんこうがくじょせつ

はじめにすべてのせいめいはじくうかんえねるぎいによってそんざいしている。

むじくうかんからのそんざいのほうそくはうちゅうそうぞうのいしのはつげんである。

そうぞういしのはつげんはごじゅうおんのじゅんじよである。

そのうんこうはうあわをえおいえちいきみしりひにいいゐたとよつてやゆゑけめくむするそせほへふもはぬらさろれのねかまなこんである。

このごじゅうおんをことたまとよぶ。

そうぞうされたもののすべてはそうぞうのいしをないほうしたせいめいである。

すべてのせいめいはごじゅうおんのはつげんすることたまのうんこうのほうそくにしがっている。

じくうかんえねるぎいはごじゅうおんことたまにのっとっている。

すべてのそうぞうぶつはことたまによってつくられたものである。

そうぞうぶつのそんざいけいしきはむじくうかんからじくうかんへのしゅんかんしゅんかんのそうてんいによっているそんざいはことたまのめいめつのちょうやくによっているそんざいをいじさせているのはことたまであるすべてのせいめいがきよくげんまでそんざいしつづけるためにはことたまのゆらぎがひつようであるいのちのきよくげんまでそんざいをいじさせるかんきょうをそうぞうするのがけんこうがくのもとであるにんげんそんざいのけいしきはうちゅうのきよくしょうからきよくだいまでいしのそうてんいによっているにんげんにそうてんいのじかくをもたらすぶっしつのさいしょうたんいがみずであるみずはにんげんがそんざいするためのかんきょうのしゅたいであるみずはそんざいふつかんのこおうでんたつぶっしつであるにんげんはみずによってうちゅうそうぞうのいしにきづかされるみずへのことたまてんいはけんこうそうぞうのはじまりである ひとはそうぞういしりよくによってせいせいされたいしえねるぎいけつごうえねるぎいせいしんえねるぎいじょうどうえねるぎいせいめいえねるぎいにたじゅうたそうでそんざいしているひとはこのえねるぎいたいのゆがみをしゅうせいしうちゅうのためのさいてきそんざいとなる ひとのさいぼうがぶらあなのえねるぎいでみちやまいしらずになる からだとかんじょうのはどうをちょうせいしじこんところおるする のうかんがかんぜんになってせいめいいしがしんかせいちょうする いしのはどうがくおおくのしつをたかめていでんしをしんかせせる ぶらあなをちゃくらとけいらくとおしじゅうぶんきゅうしゅうする いきりょうのすべてにさわりけしさっておほぞらのひまたまとなる なりはいのいやさかなりてしろがねもくがねもほくらにみちみちる たけやにうみうれひくそこくみかしりまでだしつくしむざねとなる うはへなるうらみとがつみたたりのをこごとをいとひてたぐりだす おもいどほりのいしをかみのみちとほしみとこころにゆきあふらす たゆなきことわりをそだてさとのこころざしよりたたなりのぼる うぶすなのさきはいにはぐくまれのちのめぐりたかくさはえるただしきだいえつとでこころいやしきびなりえてこころざしとおる けいらくにめぐりすべにやまいなしじゅうよんけいらくじゅんこうす いたみをじかくしすみやかにかいつうこちよくのりこえる なかきよのとをのねふりのみなめさめなみのりふねのおとのよきかな うおあえいたかまはらなやさうをわゑるひふみよいむなやこ

とたま やまいをなおすのうがぜんかいしてこくみけしさるがんしんせいぶつししょうかぶのうめんえききょう
せんしあわせ むすびのいしうけむすぼれのはたらきなりうごきたまをくみたてる たいらけくやすらけくきよ
らけくあきらけくいつごころすみわたる でいぬえいにきざまれたかしりばたらきぬきだしほとんにかえる
しなぶすにてんしゃあくのもうねんひきだしみなかにながす ぜんのうりよくをかたぶけてあくいしでばなひき
だしわざやめしむ じっかいをくようしじょうじゅしたてまつる ゆまりらせをほめおのいやしにかえおのれの
ゆがみけしさる てんちのずいからずいにいのちのめぐりめでたしたけやにうみうれひくそこくみかしりまでだ
しつくしむざねとなる こわがらないあせらないゆうきをもちてひとのよのやわらぎたのしむ しはぶきふびょ
うみだりかぜたけかしりいだしつくしはつ いししょのいとはときかけそらかけたまゆらにものことむすびする
いのちがこうそろくしゅのぱたあんにそってかいそうをのぼる ほるもんのすべてがちょうせいされやまいきゆ
ことだまのさきはいうけてたましずめみずのなかのみずぬしとなる ときのめぐりのいのちやどしいのちのきわ
みまでたかめるみずとなる

じりつしんけいがちょうせいされる めんえきりよくがこうじょうする そまちつどがじゅうでんされる いえ
のじばがじょうしょうするいえのきはじょうしょうする

ちせいじょうちよせいしんじょうそういしのきんこうとじりつしんけいのうちゅうすうしんけいめんえきえい
ようたいしゃほるもんそうしんのさいぼうのきんこうがたもたれるひととうちゅうにふひつようでじゃまにな
るいみぶっしつせいたいえねるぎいそしてじょうほうをこのうちゅうからへいこううちゅうにあるねのくにそ
このくにかたすのくににことだまによるじゅうりよくはをはんそうはとしてふきおくった とほかみえみためと
ほかみえみためとほかみえみためはらひたまひきよめたまふ ひふみよいむなやこともちろらねしきるゆめつわ
ぬそおたはくめかうを爰にさりへてのますあせえほれけふるべゆらゆらとふるべ ひふみよいむなやこともちろ
らねしきるゆめつわぬそおたはくめかうを爰にさりへてのますあせえほれけふるべゆらゆらとふるべ ひふみよ
いむなやこともちろらねしきるゆめつわぬそおたはくめかうを爰にさりへてのますあせえほれけふるべゆらゆ
らとふるべ とほかみえみためとほかみえみためとほかみえみためはらひたまひきよめたまふ まもりたまえさ
きはえたまえありがとうございます こころとからだのけんこうをそがいするものをはいじょしすこやかになっ
たふきつないんねんれいしょうがしょうめつした じことじこじことたしゃじことかぞくじことしゃかいじこと
しぜんじことうちゅうにかんかくとしんじょうせいしんいしがむすばれてまんぞくしたこおうができた むげん
ののうりよくがかんじられこうどうできた

【健康情報】

私のテロメアの遺伝子が長くなった。

MEPAPSEVRLAVREAIHALSSSEDGGHIFCTLESCLKRYLGEMEPPALPRE
KEEFASAHFSPVLRCLASRLSPAWLELLPHGRLEELWASFFLEGPADQAF
LVLMETIEGAAGPSFRLMKMARLLARFLREGRLAVLMEAQCRQQTQPGFI
LLRETLLGKVVALPDHLGNRLQQENLAEFFPQNYFRLLGEEVVRVLQAVV
DSLQGGLDSSVSFVSQVLGKACVHGRQQEILGVLVPRLAALTQGSYLHQR
VCWRLVEQVPDRAMEAVLTGLVEAALGPEVLSRLLGNLVVKNKKAQFVMT
QKLLFLQSRLTTPMLQSLLGHLAMDSQRRPLLLQVLKELLETTWGSSSAIR
HTPLPQQRHVSKAVLICLAQLGEPELRDSRDELLASMMAGVKCRLDSSLP
PVRRLGMIVAEVVSARIHPEGPPLKFQYEEDELSLELLALASPQAPGDGA
SEAGTSLVPATAEPPAETPAEIVDGGVPQAQLAGSDSDLDSDDEFVPPYDM
SGDRELKSSKAPAYVRDCVEALTTSEDIERWEAALRALEGLVYRSPTATR
EVSVELAKVLLHLEEKTCVVGFAGLRQRALVAVTVTDPAPVADYLT SQFY
ALNYSRLRQRMIDLVLTAAQELSRPGCLGRTPQPGSPSPNTPCLPEAAV

SQPGSAVASDWRVVVEERIRSKTQRLSKGGPRQGAGSPSRFNSVAGHFF
FPLLQRFRDRLVTFDILLGEDQLVLGRLAHTLGALMCLAVNTTVAVAMGKA
LLEFVWALRFHIDAYVRQGLLSAVSSVLLSLPAARLLEDLMDELLEARSW
LADVAEKDPDEDCRTLALRALLLLQRLKNRLLPPASP
AGCGCAGGCGCAGATGCGCCCTCCCGCCTGGCGTCCTCCGCAGATTCGCG
CTGAGAGGCCCCGCGGAGACCCGCCCAGAGGCTCAAGAAAACCCGCGGGA
GCCTCGCCCCGACCCAGGAACCTCGTGCTCGGGGCCAACCGGCTGGGCCGC
GATCGCGTTTCGTCCGGGGCCGCGGCGGCCGTGGGAATCGGCTGCAGCG
AATCGGTGGCGCGCGGCCTGAGCGCGCTGCAGTACCCGGGAGCCGGG
TCCAGGTCTCTTCCCGTGACGCCCAGATCTGTCTGCAGGATGGAGCCA
GCACCCTCAGAGGTTGACTCGCCGTCCGGGAAGCCATTCATGCCCTCTC
GTCTTCGAGGATGGCGGCCACATCTTCTGCACCCTGGAGTCCCTGAAGC
GGTATCTCGGTGAGATGGAGCCTCCAGCGCTCCCGAGGAGAAGGAGGAG
TTTGCTCGGCCACTTCTCGCTGTCTCAGATGTCTTGCCAGCAGGCT
GAGCCCAGCCTGGCTGGAGCTGCTGCCCCATGGCCGCTGGAGGAGCTGT
GGGCCAGCTTCTTCTGGAGGGCCCGCGGACCAAGCCTTCTGTGTGTG
ATGGAGACCATCGAGGGTGCTGCGGGCCCCAGCTTCGGCTGATGAAGAT
GGCGCGGCTGCTGGCCAGATTCTGCGCGAGGGCCGGCTGGCAGTGCTGA
TGGAGGCGCAGTGTCGGCAGCAGACGAGCCCGCTTCATCCTGCTCCGG
GAGACGCTGCTGGCAAGGTGGTGGCCCTGCCGATCACCTGGGCAACCG
CCTGCAGCAGGAGAACTTGGCCGAGTTCTTCCCCAGAACTACTTCCGCC
TGCTCGGCGAGGAGGTCTCCGGGTGCTGCAGGCGGTTGTGGACTCTCTC
CAAGGTGGCCTGGATTCTCCGTGTCTTCGTGTCTCAGGTCTTGGGAA
AGCCTGTGTCCACGGGAGGCAGCAGGAGATCCTGGGCGTGCTGGTACCCC
GGCTGGCAGCGCTACCCAGGGCAGCTACCTGCACCAGCGGTCTGCTGG
CGCCTGGTGGAGCAAGTGCCGGACCGGGCCATGGAGGCTGTGCTGACCGG
GCTGGTGGAGGCCCACTGGGGCCTGAGGTCTTTCGAGACTGCTGGGGA
ACCTGGTGGTGAAGAACAAGAAGGCCAGTTTGTGATGACCCAGAAGCTT
CTGTTCTTACAGTCCCGGCTCACGACGCCATGCTGCAGAGCCTGCTGGG
CCATCTGGCCATGGACAGCCAGCGGCGCCGCTCCTGCTGCAGGTGCTGA
AGGAGCTGTTGGAGACGTGGGGCAGCAGTGCATCCGCCACACTCCC
CTGCCGAGCAGCGCCACGTGAGCAAGGCTGTCTCATCTGCCTGGCGCA
ACTCGGGGAGCCGGAAGTGGGGACAGCCGGGATGAACTGCTGGCCAGCA
TGATGGCGGGCGTGAAGTGCCGCCTGGACAGTAGCTGCCCCCGTGCGA
CGCCTGGGCATGATCGTGGCAGAGGTGTTAGTGCCCGATCCACCCGA
GGGGCCTCCCCTGAAATTCCAGTACGAAGAGGATGAACTGAGCCTCGAGC
TGCTGGCCTTGGCTCCCCCAGCCTGCGGGTGACGGCGCTCGGAGGCG
GGCACGTCCCTCGTTCCAGCCACGGCAGAGCCCCCTGCAGAGACCCCCGC
AGAGATCGTGGATGGCGGCGTCCCCAAGCACAGCTGGCGGGCTCTGACT
CGGACCTGGACAGCGATGATGAGTTTGTCCCCTACGACATGTGGGGGAC
AGAGAGCTGAAGAGCAGCAAGGCTCCTGCCTACGTCCGGGACTGCGTGGA
AGCCCTGACCACGTCTGAGGACATAGAGCGCTGGGAGGCAGCCCTGCGGG

CCCTTGAGGGCCTGGTCTACAGGAGCCCCACAGCCACTCGGGAGGTGAGC
GTGGAGCTGGCCAAAGTGCTTCTGCATCTGGAGGAGAAGACCTGTGTGGT
GGGATTTGCAGGGCTGCGCCAGAGAGCCCTGGTGGCCGTACGGTCACAG
ACCCGGCCCCGGTGGCCGACTATCTGACCTCACAGTTCTATGCCCTCAAC
TACAGCCTCCGGCAGCGCATGGACATCCTGGATGTGCTGACTCTGGCTGC
CCAGGAGCTGTCTAGGCCTGGGTGCCTCGGAGGACTCCCCAACCTGGCT
CCCCAAGTCCCAACACCCCGTGCCTGCCAGAGGCAGCCGTCTCTCAGCCT
GGCAGTGCCGTGGCGTCTGACTGGCGGGTGGTGGTGGAGGAGCGGATCAG
AAGCAAGACCCAGCGGCTCTCCAAGGTGGCCGAGGCAGGGCCCGGCAG
GCAGCCCCAGCAGATTCAACTCCGTGGCCGGCCACTTCTTCTCCCCCTC
CTTCAGCGCTTTGACAGGCCTCTGGTGACCTTCGACCTCTTGGGAGAAGA
CCAGCTGGTTCTCGGAAGGCTGGCGCACACCTTAGGGGCCCTGATGTGCC
TGGCTGTTAACACCACGGTGGCTGTGGCCATGGGCAAGGCCCTGCTGGAA
TTCGTGTGGGCCCTTCGTTCCACATCGATGCCTACGTGCGCCAGGGGCT
GTTGTGCGCCGTCTCCTCCGTCTGCTCAGCCTGCCTGTGCGCGCCTGC
TGGAGGACCTGATGGACGAGCTGCTGGAAGCCCGTCTGGCTGGCGGAC
GTGGCTGAGAAAGACCCGGACGAGGACTGCAGGACGCTGGCACTGAGGGC
CCTGTGCTTCTGCAGAGACTCAAGAACAGGCTCCTCCCACCCGCGTCTC
CCTAGTCCCTGGAGGCCTCCCCAGGACCACCTCGCCGACAGCAAGGCAG
GCGGCTGAGCAGCGGCCTGGAGCAGCAGAGCCAGGCTTTGTAGCGAGGCC
AGGTCTTCGGCCGCATCCGGTACGGAGAGTGCAGATGCAGGAAGGCCCGG
CCTGCCGCTATTTATAGTGCAGCCAGTCCGCTAAAAATACACTGGGCCTG
GGCACTGCCCGCCGGGACATGGCAGCCTGGACGTGGGGCTGGGGCTGTGG
GCGCTGCTGGCGGGGTTGACTCTTCCAGTGAGGGCAGAACCAGGCTGGCA
GGAGGGGAGGACGGTGTACCTGCTGCTCAGAGCCCCCAAGGCTCTCCTCT
GAGAGCCACCAAGCAGGACAGAGCAGCTCTTGTCAGGTCCCTCGGGCT
GAGCGCCGTGTACCAGGAGAATAGTGCTCACAGCCAGGCAGGGTGTGT
GGCTCCTGGATGGGCTCGTGGGGCGGGATGGGACAGGGCACGGGCTCTCA
GAAAATAAACTGCTTTATTGGAATTACAAAAAAAAAA

【金運商売繁盛言霊】

私は、お金はエネルギーの一種であると悟った。

私は、そのお金というエネルギーを自在に使う方法を掴んだ。

私は、お金が、四次元時空が生み出すエネルギーであることを悟った。

私は、お金と時間との関係を理解した。

私は、時間エネルギーがお金に変換されることを理解した。

私は、時間とお金が社会を動かしていることを悟った。

私は、今の社会は、資本主義を前提とした社会であることを理解した。

私は、資本主義は利益の獲得を善とする社会であることを理解した。

私は、資本主義は、一部の人の富をもたらす結果を生むことを理解した。

私は資本主義社会を超えた意識階層から金運向上商売繁盛を行う決意をした。

私はお金に関する思い込みを吹き送った。

私はお金を守らなければならないという思いを吹き送った私はお金という観念を超えた。
私はお金が循環し豊かになることを妨げる精神的要因霊的要因肉体的要因を解消した。
私は豊かさを享受することを自分に許可した私は豊かさ・金運の循環が生まれた私は言霊の力を発動させ現実化のエネルギーを把握した。
私はオキテヌシノカミからご加勢を賜った私はニギテヌシノカミからご加勢を賜った。
私は高御産巢日神神産巢日神からご加勢を賜った。
私は八百万の神々からご加勢を賜った。
私は五魂を統合し鎮魂された。
私は鎮魂された魂をもってお金を扱った私は一切お金に振り回されることは無かった。
私はお金の働きを俯瞰して把握した。
私は経済の仕組みを俯瞰して把握した私は会社とは何かを俯瞰して把握した。
私はお金を生み出す創造主となった。
私はすべての人がお金を生み出す創造主であることを認めた。
私はこの叡智を公のために活用した。
私は商売繁盛金運向上を通して人類の意識進化に貢献した。
私はアとワの言霊によって結びの働きが起こり必要とする金もの情報を結びつけ豊かになった。
私はお金を人物情報サービス技術心の満足を結び循環させるツールとして使うことができた。
私はお金に対する執着を手放しお金を獲得することが目的にはならなかった。
私はお金により人間関係の問題が生じることもなかった。
私は必要な人物情報サービス技術が必要な時に手に入った。
このような情報が日野堅也が所有するロゴストロン 100 から発振され、私の意識場がより改善され豊かさの循環が生まれた。私はこの宇宙が意志と産霊の力によって現実を創造することを直知した。

【ゼロポイントフィールド言霊】

私はその意志がゼロポイントから発せられることを直知した。
私はゼロポイントで生まれる産霊の働きが創造を起こすことを直知した。
私は創造と産霊が真空の場で明滅する働きであることを直知した。
私はゼロポイントフィールドで明滅する五次元エネルギーを直知した。
私は人の体も鉄の塊も全てのものが分子レベルで見れば何もない空間に飛び石のように分子が並んだスカスカの構造で真空の場を抱えていることを直知した。
私はすべての空間がゼロポイントフィールドであることを直知した私はゼロポイントフィールドからどのようにして創造を引き出せばよいのかを直知した私は「創造意志」が発動する場活性化された場が創造空間となることを直知した。
私は、この情報により私の意念した場がゼロポイントフィールドとなり産霊を起こし創造を行う働きが活性化した。
私は生命エネルギーの意識階層において快・不快を超えた憶のゼロポイントフィールドの場を形成した私は情動エネルギーの意識階層において好き嫌いを超えた効のゼロポイントフィールドの場を形成した。
私は精神エネルギーの意識階層において嬉しい悲しいを超えた真のゼロポイントフィールドの場を形成した。
私は結合エネルギーの意識階層において善悪を超えた道のゼロポイントフィールドの場を形成した。
私は意志エネルギーの意識階層において有る無いを超えた空のゼロポイントフィールドの場を形成した。
私はゼロポイントフィールドの場を通して人類の意識進化に貢献した。

【病原微生物吹き送り構文】

【宣言文】

この構文は、すべてのウィルス、細菌、真菌、原虫などの病原微生物によって私の健康状態が害されることを未然に防ぐための構文である。

私は、すべての病原微生物に対して最適な反応をして健康を害されることはなかった。

【実行文】

私は、病原微生物の過去の心身への影響をすべて吹き送った。

私は、病原微生物の意図を超えて生き残る意志を発した。

私は、病原微生物から新たな心身への影響を受けないという意志を発した。

私は、病原微生物が心身に侵入した場合それを必ず認識した。

私は、病原微生物を吹き送る意志を発した。

私は、病原微生物にのせられた私の健康に害を及ぼす意図、意志、意識を吹き送った。

私は、病原微生物のエネルギーと意識エネルギーとの連動サイクルを切った。

私は、病原微生物のエネルギーと霊的エネルギーとの連動サイクルを切った。

私は、病原微生物のエネルギーと精神エネルギーとの連動サイクルを切った。

私は、病原微生物のエネルギーと情動エネルギーとの連動サイクルを切った。

私は、病原微生物のエネルギーと身体エネルギーとの連動サイクルを切った。

私は、病原微生物に対して最適な生体反応を行った。

私は、病原微生物を消した。

私は、病原微生物を使った攻撃の意志をすべて返した。

私は、病原微生物を使った攻撃の意志をすべて吹き送った。

私は、病原微生物からの攻撃を二度と受けない結界をはった。

私は、病原微生物のすべての影響を吹き送った。

【定義文】

病原微生物とは、病原性のウィルス、細菌、真菌、原虫である。

病原性とは、病気を発症させる性質があることである。

病気とは、心身が本来の状態ではないことである。

ウィルスとは、他の生物の細胞を利用して、自己を複製させることのできる微小な構造体で、タンパク質の殻とその内部に入っている核酸からなる。具体的な、ウィルスとは、ノロウイルス、ロタウイルス、インフルエンザウイルス、アデノウイルス、コロナウイルス、麻疹ウイルス、風疹ウイルス、肝炎ウイルス、ヘルペスウイルス、HIV、など及び発見されていないすべてのウィルスである。

細菌とは、原核細胞を持つ単細胞の微生物である。具体的な、病原性細菌とは、ブドウ球菌、大腸菌、サルモネラ菌、緑膿菌、コレラ菌、赤痢菌、炭疽菌、結核菌、ボツリヌス菌、破傷風菌、レンサ球菌など及び発見されていないすべての病原性細菌である。

真菌とは、カビの仲間の総称である。具体的な、病原性真菌とは、白癬菌、カンジダ、アスペルギルスなど及び発見されていないすべての病原性真菌である。

原虫とは、真核をもち、動物的傾向を示す単細胞生物の総称である。具体的な病原性原虫とは、マラリア原虫、赤痢アメーバなど及び発見されていないすべての病原性原虫である。

これらの病原微生物には、いまだ発見されていない微生物も含まれる。

最適な反応とは、私の体が持つ病原微生物の侵入を防ぐ防御反応、免疫反応、生体反応である。

健康とは、私が本来の働きをすることができる心身の状態を保っていることである。
害されるとは、私が本来の働きをすることができなくなることである。
私は、病原微生物を生み出し人類の意識進化を阻害する意図を許さないという強い意志を発した。
私は、人類の意識進化促進のため最適な行動をした。

【願望実現大全】

（基本構文）

私は、願望を実現する意志を発した。
私は、すべての願望を実現した。

（祓い）

私は、公響詞の祓いの働きを十分に受けた。
私は、私の体、情、魂、霊の階層の鬱滞をすべて祓った。
私は、願望の実現を妨げるいかなる物事、エネルギーを未然に祓った。

（結界）

私は、完全な結界を創造した。
私は、私の願望実現を妨げるいかなる攻撃もすべて返した。
私は、私の願望実現を妨げる意志をすべて根の国底の国に吹き送った。
私は、ログストロンで結界の発動を促した。

（鎮魂）

私は、五魂を統合し、魂を鎮魂した。

（産霊）

私は、私の意志を実現するコミュニケーションプラットフォームを創造した。

（空）

私は、空の意識から願望を実現する意志を発した。

（意志発動）

私は、何のためらいもなく願望実現の意志を発した。
私は、願望の実現を確信した。
私は、願望実現の言霊を発動させた。
私は、願望が悩みになる前に願望を実現した。

（願望手放し）

私は、願望を手放した。
私は、願望を手放し、軽い意識になった。

（願望自在実現）

私は、願望を自在に実現した。

（公）

私は、願望を実現し、公の意識を獲得した。

私は、公に貢献した。